

## News Release

### 群馬県渋川市とネーミングライツパートナー契約を締結

当社の連結子会社である JESCO SUGAYA 株式会社（本社：群馬県渋川市）は、群馬県渋川市と、渋川市子持社会体育館のネーミングライツ（施設命名権）パートナー契約を締結いたしました。

本契約によるネーミングライツの対象となる「渋川市子持社会体育館」は、大小2つのアリーナと開放的なロビーの他、ランニングコースやトレーニングルームを備え、一年を通して多くの方に利用されています。

本契約に基づき、渋川市子持社会体育館は、2025年1月1日より新名称「JESCO アリーナ渋川」として運営されます。

当社グループは、これからも地域スポーツ振興やまちづくり等を通じて、地域社会への貢献と企業価値向上に努めてまいります。

#### 【ネーミングライツの概要】

- ネーミングライツパートナー：JESCO SUGAYA 株式会社（群馬県渋川市吹屋 656 番地 34）  
代表取締役社長 中崎克文  
事業内容：電気設備・電気通信設備工事業  
(情報通信、送電、発電電、太陽光発電設備等)
- 対象：渋川市子持社会体育館
- 名称：JESCO アリーナ渋川（じえすこありーなしぶかわ）
- 期間：2025年1月1日～2030年3月31日



渋川市子持社会体育館（渋川市 HP より）

#### 【JESCO ホールディングスについて】

当社グループは、国内及びベトナムを中心とするアセアンにおいて、カーボンニュートラルや Society5.0 等、持続可能で豊かな社会の実現に向けて、長年培ってきた電気設備・電気通信設備工事の技術や経験を活かし、再生可能エネルギーや無線通信インフラ設備等、様々な社会インフラの構築及び保守メンテナンス等の EPC (Engineering, Procurement, Construction) 事業に取り組んでおります。また、新たに立ち上げた CRE (不動産) 事業を両輪とする「両利きの経営」により、事業の多角化を図るとともに、事業を通じてサステナブルな社会構築を目指しております。